学校番号	３１８

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「精選日本史探究」　（実教出版）						
副教材等	「精選日本史探究　演習ノート」　（実教出版） 「山川　詳説日本史図録(第 10 版)」　（山川出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

政治・外交を軸に歴史の流れを理解し、経済・社会・文化などの各テーマの学習をすすめてください。また、重要な人物や事象などの語句は、何度も反復して学習して確実に身につけてください。

2　学習の到達目標

①日本史に関する基本的な事柄を理解し、その知識を身につける。
②広い視野に立って多面的に考察しながら日本の歴史の流れをとらえ、現代日本社会の姿を理解し表現できる。
③日本史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日本史に関する基本的な事柄を理解し、その知識を身につけているか。	・広い視野に立って多面的に考察しながら日本の歴史の流れをとらえ、現代日本社会の姿を理解しようとしているか。	・日本の歴史について追究する態度を示しているか。 ・積極的に資料や図を見て多くの知識を深めようとしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	中世社会の展開／統一政権の成立	22. 南北朝の内乱 23. 足利義満と室町幕府 24. 東アジアの海をゆきかう人々 25. 惣村と一揆 26. 戦国時代の幕あけ 27. 室町･戦国時代の流通経済 28. 戦国時代の政治と社会 29.「南蛮」との出逢い 30. 織豊政権の全国統一 31. 東アジアの変動と豊臣政権 32. 江戸幕府の支配のしくみ 33. 江戸時代の対外関係 34. 身分制と村･町の生活	a:武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張、社会や文化の特色を理解している。／武家政権の変容、日明貿易の展開と琉球王国の成立、村落や都市の自立、多様な文化の形成や融合などをもとに、地域権力の成長、社会の変容と文化の特色を理解している。／織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に中世から近世への時代の転換を理解している。 b:時代の転換に着目して、中世の特色について多面的・多角的に考察し時代を通観する問いを表現している。／公武関係の変化、ユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義，関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。／社会や経済の変化とその影響、東アジアの国際情勢の変化とその影響、地域の多様性、社会の変化と文化との関係などに着目して主題を設定し、中世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。／村落や都市の支配の変化、アジア各地やヨーロッパ諸国との交流の影響などに着目して中世から近世の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し、表現している。時代の転換に着目して近世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現している。／織豊政権との類似と相違、アジアの国際情勢の変化、交通 ・ 流通の発達、都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して主題を設定し、近世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート

			c:中世の特色についての考察などを踏まえ、武士の政治への関与が社会にもたらした変化や併存する政治勢力がそれぞれの勢力を維持していた状況など、生徒がこれまでの学習を通じて生じた様々な疑問を相互に表現し、それらの疑問を基に教師が問いかけをおこなうなどして、中世・近世の特色について課題意識をもって考察するように指導を工夫する。			
2学期	幕藩体制の展開／大日本帝国の展開／大日本帝国とデモクラシー	35. 幕府政治の転換 36. 産業の発展 37. 交通網の発達と都市の繁栄 38. 徳川吉宗･田沼意次と財政問題 39. 商品経済の発達と民衆の運動 40. 寛政の改革と欧米諸国の日本接近 41. 江戸時代後期の学問･文化 42. 天保の改革 43. 開国 44. 倒幕と「ええじゃないか」 45. 明治維新 46. 文明開化 47. 富国強兵 48. 国境の画定 49. 自由民権運動	a:法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係、技術の向上と開発の進展、学問・文化の発展などを基に幕藩体制の確立、近世の社会と文化の特色を理解している。／産業の発達、飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、庶民の生活と文化などを基に幕藩体制の変容、近世の庶民の生活と文化の特色、近代化の基盤の形成を理解している。／対外政策の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の転換を理解している。／明治維新、自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、条約改正、などをもとに立憲体制への移行、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。 b:村落や都市の支配の変化、諸地域との交流の影響などに着目し、近世の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し、表現している。／時代の転換に着目して近世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現している。／交通 ・ 流通の発達、都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して主題を設定し、近世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。／欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化、政治・経済の変化と思想への影響などに着目して近世から近代の国家 ・ 社会の変容を多面的 ・ 多角的に考察し、表現している。／時代の転換に着目して、近代の特色について多面的・多角的に考察し時代を通観する問いを表現している。 c:近世の特色についての考察などを踏まえ、生徒がこれまでの学習を通じて生じた様々な疑問	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート

		50. 激化事件 51. 大日本帝国憲法	を相互に表現し、それらの疑問を基に教師が問いかけを行うなどして、近世の特色について課題意識をもてる。それらを踏まえて、生徒が「なぜ長期間にわたって大きな戦乱が起こらない時代を形成できたのか」など、近世の特色を探究するための筋道や学習の方向性を導く問いを表現できるよう学習を深めている。／学習にあたっては、近世の国家・社会の変容について考察するための主題を設定する。その主題を学習上の課題とするために、「幕藩体制が変容し、維持できなくなったのはなぜだろうか」、「近代化の萌芽はいつごろからみられるのだろうか」など、この項目全体に関わる問いを設定して、生徒に提示し、小項目のねらいに則した学習を展開できるようにする。			
3学期	大日本帝国とデモクラシー／アジアの戦争と第二次世界大戦／現代日本社会の形成と展開	52. 日清戦争 53. 1900 年前後の世界と東アジア 54. 日露戦争 55. 社会問題と地域社会 56. 大正デモクラシー 57. 第一次世界大戦と日本 58. 資本主義の成長 59. 改造の時代 60. 植民地 61. 普通選挙と治安維持法 62. 大日本帝国の選択肢 63. 満洲事変とモダニズム	a:日清・日露戦争、第一次世界大戦、社会運動の動向、政党政治などをもとに立憲体制への移行、国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。／恐慌と国際関係、軍部の台頭と対外政策、戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などをもとに、第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解している。／占領政策と諸改革、日本国憲法の成立、平和条約と独立の回復、戦後の経済復興、アジア諸国との関係、高度経済成長、社会・経済・情報の国際化などをもとに、我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係、現代の政治や社会の枠組み、国民生活の変容を理解している。 b:アジアや欧米諸国との関係、地域社会の変化、戦争が及ぼした影響などに着目して主題を設定し、近代の政治の展開と国際的地位の確立、第一次世界大戦前後の対外政策や国内経、国民の政治参加の拡大について、事象の意味や意義、関係性などを多面的 ・ 多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。／国際社会やアジア近隣諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目して主題を設定し、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現して	小テスト 授業プリント 演習ノート 定期考査	授業プリント 演習ノート 定期考査	レポート 演習ノート

		64. 日中戦争と総力戦 65. アジア太平洋戦争 66. 敗戦 67. 世界のなかの日本占領 68. 占領改革と日本国憲法 69. 朝鮮戦争 70. 日米安保体制と55年体制 71. 高度経済成長 72. ベトナム戦争とアジア 73. 経済大国 74. 世界の転換と日本社会 75. グローバル化する世界と日本 76.「わたし」たちの社会と世界	いる。／第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違、冷戦の影響、グローバル化の進展の影響、国民の生活や地域社会の変化などに着目して主題を設定し、戦前と戦後の国家・社会の変容、戦後政治の展開、日本経済の発展、第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c:当時の国際状況、国内状況についての考察をふまえ、歴史のなかでどのような判断が何を根拠におこなわれたのかについて、根拠をもとに考察した結果を表現するなどの学習が考えられる。その際、当時の新聞などから世論の動向を読み取ったり、様々な人々の回顧録などから当時どのような観点で議論がすすめられたのかなどについて考察したりして、現代の視点と比較しながら議論するなどの学習も考えられる。／日本と世界の相互の関わり、地域社会の変化、今までの学習で見いだした画期などに着目して、事象の意味や意義、関係性などを構造的に整理して多面的・多角的に考察することができる。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度